

【氏名】 砥上 あゆみ (とがみ あゆみ)

【職位】 助教

【学位】 修士 (教育学)

【主な担当科目】 乳児保育Ⅰ・Ⅱ、子ども家庭支援論、保育実習指導Ⅰ・Ⅱ、
保育・教育基礎研究Ⅲ・Ⅳ、保育・教職実践演習

【主な研究業績】

○著書等

1. 『保育と子ども家庭支援論』共著、勁草書房、2020年
2. 『0.1.2歳児 絵本とともに のんびり子育て』共著、自費出版、2018年
3. 『現代の保育と家庭支援論』共著、学文社、2015年
4. 『わかってる？子どもの気持ちーみんなはじめは子どもだったー』共著、哺乳行動研究所、1999年

○学術論文

1. 砥上あゆみ、菅原亜紀、豊辻晴香、保育者の資質を育む体験学習の体系化の試み (1)ー授業をととした学生の変容に着目してー、純真紀要第60号、15-27 (2020年)
1. 砥上あゆみ、保育の専門性をいかした子育て支援ー日常の保育実践に着目してー、純真紀要第59号、pp.13-26 (2019年)
2. 砥上あゆみ、菅原亜紀、0-2歳児における絵本の読み聞かせ方法の特質・コミュニケーションに着目してー、純真紀要第58号、pp.69-79 (2017年)
3. 砥上あゆみ、菅原亜紀、言語表現の基礎を培う0-2歳児の絵本の読み聞かせ：講座における親子への支援をとおして、純真紀要第57号、pp.77-88 (2016年)
4. 砥上あゆみ、保育者の専門性と子育て支援者としての役割、純真紀要第55号、pp.95-102 (2014年)
5. 砥上あゆみ、青年期における「親性準備性」に関する研究～保育士養成課程の学生の意識調査をもとに～、純真紀要第54号、pp.47-56 (2013年)
6. 徳安敦、松尾麻紀、砥上あゆみ、感性と表現にかかわる保育内容において 継続的な活動の重要性を認識するカリキュラム、純真紀要第52号、pp.23-36 (2011年)

○社会活動

- ・福岡市南区出前講座 (大学版) 派遣講師「子育てに絵本を」 (2011年～)

- ・福岡市南区大学公開講座講師「のんびり子育て ホットと一息～子育てに絵本を～」
(2015年)
- ・高大連携授業(藤蔭高校保育コース)
- ・福岡市私立保育士会博多区グループ研修講師(2014・2015年度)
研究発表テーマ「子ども・保護者への保育者の言葉かけの本質」
- ・社会福祉法人 信愛育成会 評議員(2019年～)